


支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善博		
日本共産党郡山市議団	[印]	[印]			
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	会派市議会だよ 発行	会場費		交通費	408,375
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	144,375	ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年4月19日	現金出納簿 支出番号	1	合計	408,375

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	広報誌(紙) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	会派市議会だより発行			
内 容	会派市議会だより 4万枚印刷発行費用の支払い			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2023年4月19日	有限会社郡山共同印刷		264,000	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	高橋 善治 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

金額	¥ 408,375			
----	-----------	--	--	--

内 訳	
現金	
小切手	✓
手形	✓
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但3月議会だより印刷用、新聞折込
 2023年4月19日 上記正に領収いたしました
 〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 [REDACTED]
 電話 (024)932-6958



登録番号

GR1623

請 求 書 2023年4月12日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 [REDACTED]
 電話 (024)932-6958

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要	
1 3月議会だより	4000	6	240000	新聞折込 4月16日	
2 新聞折込	37500	3.5	131250	朝刊	
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			371250		
税率	10%	消費税額等	37.125	税込合計金額	¥ 408,375

コクヨ W-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
	小		計		0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} - iii = \underline{\text{対象経費}} \quad 264,000 \text{ 円}$$

市民の願い「給食無償化」 中学校で実現 一日も早い小学校無償化実現に力をあわせましょう

市民生活は物価高騰で大変なのに
市長と議員のポーンズ値上げを賛成多数で可決

市議会3月定例会は2月17日から3月17日まで開催されました。品川市長提案の具体的な施策には中学校給食費の無償化など市民の願いにこたえるものもありましたが、その一方で市長や市議会議員の期末手当(ポーンズ)の引き上げなど容認できない議案もあり提出された議案72件中11件には反対を表明し、岡田哲夫市議団長が反対討論を行いました。また、代表質問に岡田哲夫団長、一般質問に高橋善治市議がたち、市民要求の実現と品川市政のゆがみの是正を求めました。

共産党市議団が11議案に反対した主な理由

●市長・市議会議員など特別職のポーンズ引き上げ関連の議案
物価高騰のなかで大変になっている市民生活に配慮し市民生活を応援する施策に力を注ぐべきではないでしょうか。

●開成山体育施設(体育館・野球場・陸上競技場など)、開成山公園の民間事業者主導による改修維持管理運営一括事業(PFI事業)関連の議案
開成山体育施設に係る予算総額は約98億円。事業期間は11年にも及び契約相手は全国展開の企業を中心。そのうえ駐車場有料化とペDESTリアンデンキ設置など市民負担を新たに強いる事業には賛成できません。

●市役所駐車場などの有料化関連議案
開成山公園や開成山体育施設関連の駐車場を有料化した結果、隣接する市役所・ニコニコ子ども館駐車場も多額の費用をかける有料化することに。無料化措置があるものの開成山に花見に行くのも駐車料金を気にしなければならなくなります。

●放課後児童クラブの民間事業者への一括委託に賛成する議案
公設放課後児童クラブのすべてを一括して民間事業者1社に運営を委託するための予算措置。民間ノウハウによるサービス向上を言いますが逆に「社独占は結果的には高上りにつきサービス低下の危険性があることを忘れてはならない」と思います。

代表質問 岡田哲夫市議

市長・市議のポーンズ引き上げは止めよ
質問：12月定例会で県などの実施状況を見てと留保された議員・市長等特別職の期末手当の引き上げは、この間の物価高騰で困難を深めている市民生活に配慮し実施すべきでない。
答弁：国、県及び県内他市における取り扱いに準拠し、年0.05月分を増額する条例改正議案を上程している。

PFI事業は再検討を

質問：今後予定されているPFI事業拡大の前に、イギリスでの見直しの事情などについて調査研究し、事業推進の再検討をすべきではないか。
答弁：公共施設等の整備の際、従来手法に優先してPFI手法の導入を検討するよう国が指導されており、那山市は2017年にガイドラインを策定し、概ね10億円以上の施設の更新や新規施設の整備については優先的にPFIの検討を行っている。

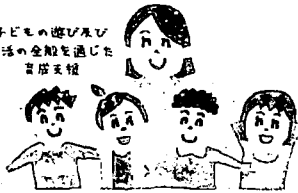
導入検討にあたっては、外部の客観的視点を変えながら、「導入可能性調査」を実施している。

品川市長3期目、目立つ大型プロジェクト

- 麓山立体駐車場 (R3年12月契約) 約11億円
- 歴史情報公文書館 (R4年12月契約) 約30億円
- 開成山運動施設改修維持管理運営事業 (令和5年3月契約) 約98億円
- 開成山公園改修維持管理運営事業 (令和4年12月及び令和5年3月契約) 約21億円



歴史情報公文書館 建設現場



放課後児童クラブ



岡田 哲夫
FAX 935-8188



高橋 善治
FAX 955-3093

市議会だより

No.150 2023年4月号

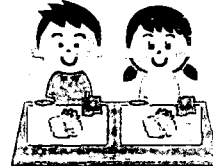
日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500

市長・議員のボーナスアップ しなければ…

商店街街路灯の電気料補助率を10%引き上げるのに必要な財源は、115万円。市長や議員など特別職のボーナス引き上げに必要な財源は160万円。
市議会です長が提案したボーナス引き上げ議案を否決すれば財源は確保できたのです。市民生活に配慮した判断ができる市議会議員が多数になることを願います。

（岡田質問の続き）
質問：中学生の無償化実施で、小学生の保護者との負担格差が大きい。小学校においても、最低限半額補助の実施が必要ではないか。
答弁：庁内研究会や給食関係者などの意見を聞きながら検討を重ね、2024年度予算に計上できるような年内には方向性を定める。2023年度については、国の財政支援を踏まえながら関係部局と総合的に検討していく。
代表質問ではさらに生活保護制度に関わって、国に対して早急に扶助費の見直しの具申と、窓口における市職員の対応の改善を求めました。



一般質問 高橋善治市議

物価高騰下における事業者支援策

●商店街街路灯の維持管理に支援を

質問：商店街の衰退の中で街路灯を管理している組合は組合員の減少と電気代高騰で存続の危機にあるところもある。そこで
①管理組合の実態調査を行い新たな支援策等を検討すること。
②当面の措置として電気料補助割合を高める。
③希望によっては電気料全額補助ができる公衆街路灯への移行も検討することを目指す。
答弁：①組合実態調査については補助金申請時などに行う。
②補助割合は80%と高い水準なので引き上げはしない。今後の電気料等の推移を注視する。
③商店街街路灯は商業目的、公衆街路灯は一般歩行者のための防犯灯であり目的が違ふ。

●プロパンガス利用への支援を

質問：国の物価高騰対策ではプロパンガスの値段抑制策がとられていない。利用量が多い事業者へ市として支援を行うべき。
答弁：今後の対応は価格変動や国の施策効果を見て検討する。

市役所駐車場等の有料化をやめよ

質問：開成山公園や開成山体育施設用駐車場の有料化につじつまを合わせるために、市役所、ニコニコ子ども館利用者等は無料とはいえ毎年多額の費用(3300万円)をかけて駐車場の有料化を行うのは止めるべきだ。
答弁：市役所などの利用者の駐車スペース確保と開成山公園、体育施設駐車場などとの均衡を踏まえ利用の適正化・効率化を図るのが目的。受益者負担、公有財産の有効活用の観点から市役所・ニコニコ子ども館の利用者以外から使用料をとる。

放射能除染地域指定解除にあたって

質問：除染が終了し放射線量が基準を大幅に下回っていることから環境省は新年度から除染地域の指定を郡山市と協議のうえ解除します。しかし、廃炉作業は進まず、山林等の多くは手つかずの状況にあることから、
①リアルタイム線量測定システムによる監視体制を継続するよう国に求めること。
②自家消費野菜等の検査場所の縮小中止
③ひらた中央病院におけるホールボディカウンターによる検査を年齢に係なく無料にすること。の3点を求めました。
答弁：①配置見直しを行う場合住民の意向を踏まえて関係自治体と協議しながら配置の適正化を行うよう原子力規制庁に要請する。
②専門的な知識の必要なことや費用の面からみて現在の5ヶ所から保健所1か所に統合する。
③利用状況からみて現行(18歳以下無料、それ以外は3000円)のままとする。

国民健康保険税 重い負担で大変なのに 大幅黒字でも値上げ

国民健康保険は市町村に変わって県が財政運営に権限を持つようになり、市町村は国保税などを財源に県が示す納付金を県に収めることになっています。
その結果、県は令和3年度決算で93億円の累積剰余金(黒字)を計上しています。
その一方で郡山市は県への納付金が不足するとして、令和4年度の国保税値上げを行いました。
質問：県の剰余金を活用すれば令和4年度の国保税引き上げは必要なかったのでは
ないか。
答弁：県の通知に従い市議会でも今後のことも踏まえへ値上げを審議いただいた。決算剰余金の活用については保険税の負担軽減となるよう県に働きかけていく。



自主的な一般会計からの繰り入れを認めないのは地方自治に対する介入ではないか
質問：市町村の政策判断で国保税の子供均等割りを一般会計から繰り入れて軽減すると、それは赤字補填だと攻撃し、赤字解消計画を提出させるなど圧力を強める。国や県が認めたことしか認めないのは地方分権に反する介入ではないか。
答弁：福島県内の保険税を統一するための課題整理の取り組みの一環と認識している。

麓山立体駐車場 渋滞・混雑を緩和するために


共産党市議団は狭い敷地に大型立体駐車場をつくれれば渋滞混雑は必至であることを指摘し建設に反対してきた経緯がありますが、作ってしまった以上は市民に役立つ駐車場であってほしいと思っています。
文化センター大ホール、中央公民館多目的ホール同時利用などで満車になった場合は出庫まで90分程度かかる場合があります。対策として無料の方でも事前精算機に駐車券を通しましょう。ゲートが自動開閉します。市には対策として
①文化センターや中央公民館の協力も得て無料及び無料化対象の方も事前精算機を活用するよう繰り返し要請すること。
②満車時には最大出庫まで90分程度必要ことを周知し分散出庫や他駐車場、交通機関の利用を呼びかけること。
③上下水道局の敷地を臨時駐車場として提供すること。
④無料時間2時間を3時間まで延長すること。等を要望しました。

共産党市議団が紹介議員となった請願の6件が不採択に

請願名	採決の結果
インボイス制度導入の中止を求める意見書提出の請願	不採択
国民健康保険税の負担軽減を求める請願	不採択
後期高齢者医療の保険料を引き下げ、75歳以上の一定所得以上の高齢者の窓口負担2倍化中止を求める請願	不採択
郡山市における高齢者ドライバー免許返納を促進するために高齢者の乗り合いバス無料化を求める請願	不採択
保険調剤薬局への無料低額診療事業に関する請願書	不採択
原発回帰をまねくGX法案に関する請願書	不採択
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	採択

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派市議会だよりを新聞朝刊に折り込み費用の支払い				
内 容	会派市議会だより 37500 枚の折り込み費用				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023 年 4 月 19 日	有限会社郡山共同印刷		144,375 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄 別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

金額	¥	408,375
----	---	---------

内 訳
 現金 _____
 小 切 手
 手 形
 消費税額等(%) _____
 消費税額等(%) _____

但3月議会だより印刷代・新聞折込代

2023年4月19日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

登録番号



061683

請 求 書 2023年4月12日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税 抜 ・ 税 込)	摘 要
1 3月議会だより	4000	6	240000	新聞折込 4月16日
2 新聞折込	37500	3.5	131250	朝刊
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			371250	
税率	10%	消費税額等	37,125	税込合計金額
				¥ 408,375

ゴクヨウ 9-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 144,375 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 144,375 \text{ 円}}}$$

市民の願い「給食無償化」中学校で実現 一日も早い小学校無償化実現に力をあわせましょう

市民生活は物価高騰で大変なのに 市長と議員のポーンナス値上げを賛成多数で可決

市議会3月定例会は2月17日から3月17日まで開催されました。品川市長提案の具体的な施策には中学校給食費の無償化など市民の願いにこたえるものもありましたが、その一方で市長や市議会議員の期末手当（ポーンナス）の引き上げなど容認できない議案もあり提出された議案72件中11件には反対を表明し、岡田哲夫市議団長が反対討論を行いました。また、代表質問に岡田哲夫市議団長、一般質問に高橋善治市議がたずねた。また、代表質問と品川市政のゆがみの是正を求めました。

共産党市議団が11議案に反対した主な理由

- 市長・市議会議員など特別職のポーンナス引き上げ関連の議案
物価高騰のなかで大変になっている市民生活に配慮し市民生活を応援する施策に力を注ぐべきではないでしょうか。
- 開成山体育施設（体育館・野球場・陸上競技場など）、開成山公園の民間事業者主導による改修維持管理運営一括事業（PFI事業）関連の議案
開成山体育施設に係る予算総額は約98億円。事業期間は11年にも及び契約相手は全国展開の企業を中心。そのうえ駐車場有料化とペDESTリアンデンキ設置など市民負担を新たに強いる事業には賛成できません。
- 市役所駐車場などの有料化関連議案
開成山公園や開成山体育施設関連の駐車場を有料化した結果、隣接する市役所・ニコニコ子ども館駐車場も多額の費用をかけ有料化することに。無料化措置があるものの開成山に花見に行くのも駐車料金を気にしなければならなくなります。
- 放課後児童クラブの民間事業者への一括委託に関連する議案
公設放課後児童クラブのすべてを一括して民間事業者1社に運営を委託するための予算措置。民間ノウハウによるサービス向上を言いますが逆に「社独占は結果的には高上りにつきサービス低下の危険性があることを忘れてはならないと思います。

市長・市議のポーンナス引き上げは止めよ
質問：12月定例会で県などの実施状況を見てと留保された議員・市長等特別職の期末手当の引き上げは、この間の物価高騰で困難を深めている市民生活に配慮し実施すべきでない。

代表質問 岡田哲夫市議

質問：今後予定されているPFI事業拡大の前に、イギリスでの見直しの事情などについて調査研究し、事業推進の再検討をすべきではないか。
答弁：国、県及び県内他市における取り扱いに準拠し、年0.05月分を増額する条例改正議案を上程している。

質問：今後予定されているPFI事業拡大の前に、イギリスでの見直しの事情などについて調査研究し、事業推進の再検討をすべきではないか。
答弁：公共施設等の整備の際、従来手法に優先してPFI手法の導入を検討するよう国から指導されており、郡山市は2017年にガイドラインを策定し、概ね10億円以上の施設の更新や新規施設の整備については優先的にPFIの検討を行っている。

学校給食の無償化とそのあり方

質問：小学校で自校方式を継続すること、センター方式であっても市が責任をもって調理し提供することが必要ではないか。
答弁：市が責任をもっておいしく安全安心な給食を安定的に提供することが重要だと認識しているが、一方で「最少の経費で最大の効果を挙げる」と地方自治法に明記されていることから、学校給食庁内研究会を開催し学校給食のあり方をトータル的に見直すことにより、持続可能な学校給食について検討している。

質問：小学校で自校方式を継続すること、センター方式であっても市が責任をもって調理し提供することが必要ではないか。
答弁：市が責任をもっておいしく安全安心な給食を安定的に提供することが重要だと認識しているが、一方で「最少の経費で最大の効果を挙げる」と地方自治法に明記されていることから、学校給食庁内研究会を開催し学校給食のあり方をトータル的に見直すことにより、持続可能な学校給食について検討している。

市議会だより

No.150 2023年4月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫

☎ FAX 935-8188



高橋 善治

☎ FAX 955-3093



放課後児童クラブ

品川市長3期目、目立つ大型プロジェクト

- 麓山立体駐車場（R3年12月契約）約11億円
- 歴史情報公文書館（R4年12月契約）約30億円
- 開成山運動施設改修維持管理運営事業（令和5年3月契約）約98億円
- 開成山公園改修維持管理運営事業（令和4年12月及び令和5年3月契約）約21億円

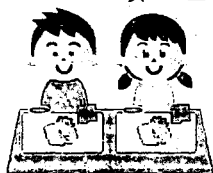


歴史情報公文書館 建設現場

市長・議員のボーナスアップ しなければ…

商店街街路灯の電気料補助率を10%引き上げるのに必要な財源は、115万円。市長や議員など特別職のボーナス引き上げに必要な財源は160万円。
市議会で市長が提案したボーナス引き上げ議案を否決すれば財源は確保できたのです。市民生活に配慮した判断ができる市議会議員が多数になることを願います。

(岡田質問の続き)
質問：中学生の無償化実施で、小学生の保護者との負担格差が大きい。小学校においても、最低限半額補助の実施が必要ではないか。
答弁：庁内研究会や給食関係者などの意見を聞きながら検討を重ね、2024年度予算に計上できるような内には方向性を定める。2023年度については、国の財政支援を踏まえながら関係部局と総合的に検討していく。
代表質問ではさらに生活保護制度に関わって、国に対して早急に扶助費の見直しの具申と、窓口における市職員の対応の改善を求めました。



一般質問 高橋善治市議

物価高騰下における事業者支援策

●商店街街路灯の維持管理に支援を
質問：商店街の衰退の中で街路灯を管理している組合は組合員の減少と電気代高騰で存続の危機にあるところもある。そこで
①管理組合の実態調査を行い新たな支援策等を検討すること。
②当面の措置として電気料補助割合を高める。
③希望によっては電気料全額補助ができる公衆街路灯への移行も検討する、ことを求めました。
答弁：①組合実態調査については補助金申請時などに行う。
②補助割合は80%と高い水準なので引き上げはしない。今後の電気料等の推移を注視する。
③商店街街路灯は商業目的、公衆街路灯は一般通行人のための防犯灯であり目的が違う。

●プロパンガス利用への支援を

質問：国の物価高騰対策ではプロパンガスの値段抑制策がとられていない。利用量が多い事業者へ市として支援を行うべき。
答弁：今後の対応は価格変動や国の施策効果を見て検討する。

市役所駐車場等の有料化をやめよ

質問：開成山公園や開成山体育施設用駐車場の有料化につつまを合わせるために、市役所、ニコニコ子ども館利用者等は無料とはいえ毎年多額の費用(3300万円)をかけて駐車場の有料化を行うのは止めるべきだ。
答弁：市役所などの利用者の駐車スペース確保と開成山公園、体育施設駐車場などの均衡を踏まえ利用の適正化・効率化を図るのが目的。受益者負担、公有財産の有効活用の観点から市役所・ニコニコ子ども館の利用者以外から使用料をとる。

放射能除染地域指定解除にあたって

質問：除染が終了し放射線量が基準を大幅に下回っていることから環境省は新年度から除染地域の指定を郡山市と協議のうえ解除します。しかし、廃炉作業は進まず、山林等の多くは手つかずの状況にあることから、
①リアルタイム線量測定システムによる監視体制を継続するよう国に求めること。
②自家消費野菜等の検査場所の縮小中止
③ひらた中央病院におけるホールボディーカウンターによる検査を年齢に関係なく無料にすること。の3点を求めました。
答弁：①配置見直しを行う場合住民の意向を踏まえて関係自治体と協議しながら配置の適正化を行うよう原子力規制庁に要請する。
②専門的な知識の必要なことや費用の面からみて現在の5ヶ所から保健所1か所に統合する。
③利用状況からみて現行(18歳以下無料、それ以外は3000円)のままとする。

国民健康保険税 重い負担で大変なのに 大黒字でも値上げ

国民健康保険は市町村村に変わって県が財政運営に権限を持つようになり、市町村は国保税などを財源に県が示す納付金を県に収めることになっています。その結果、県は令和3年度決算で93億円の累積剰余金(黒字)を計上しています。その一方で郡山市は県への納付金が不足するとして、令和4年度の国保税値上げを行いました。
質問：県の剰余金を活用すれば令和4年度の国保税引き上げは必要なかったのではないかと。
答弁：県の通知に従い市議会でも今後のことも踏まえ値上げを審議いただいた。決算剰余金の活用については保険税の負担軽減となるよう県に働きかけていく。



共産党市議団が紹介議員となった請願の6件が不採択に

請願名	採決の結果
インボイス制度導入の中止を求める意見書提出の請願	不採択
国民健康保険税の負担軽減を求める請願	不採択
後期高齢者医療の保険料を引き下げ、75歳以上の高齢者の窓口負担2倍化中止を求める請願	不採択
郡山市における高齢者ドライバー免許返納を促進するために高齢者の乗り合いバス無料化を求める請願	不採択
保険調剤薬局への無料低額診療事業に関する請願書	不採択
原発回帰をまねくGX法案に関する請願書	不採択
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	採択

麗山立体駐車場 渋滞・混雑を緩和するために

共産党市議団は狭い敷地に大型立体駐車場をつくれれば渋滞混雑は必至であることを指摘し建設に反対してきた経緯がありますが、作ってしまった以上は市民に役立つ駐車場であってほしいと思っています。
文化センター大ホール、中央公民館多目的ホール同時利用などで満車になった場合は出庫まで90分程度かかる場合があります。対策として無料の方でも事前精算機に駐車券を通しましょう。ゲートが自動開閉します。市には対策として
①文化センターや中央公民館の協力も得て無料及び無料化対象の方も事前精算機を活用するよう繰り返し要請すること。
②満車時には最大出庫まで90分程度必要であることを周知し分散出庫や他駐車場、交通機関の利用を呼びかけること。
③上下水道局の敷地を臨時駐車場として提供すること。
④無料時間2時間を3時間まで延長すること。等を要望しました。


自主的な一般会計からの繰り入れを認めないのは地方自治に対する介入ではないか
質問：市町村の政策判断で国保税の子供均等割りや一般会計から繰り入れて軽減すると、それは赤字補填だと攻撃し、赤字解消計画を提出させるなど圧力を強める。国や県が認めたことしか認めないのは地方分権に反する介入ではないか。
答弁：福島県内の保険税を統一するための課題整理の取り組みの一環と認識している。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善海		
日本共産党郡山市議団					
区分	事 申	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費	市民アンケート返信郵送代	電話料等(按分)		郵便料等	166,826
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年4月20日	現金出納簿 支出番号	2	合計	166,826

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		郵送料等 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	⑪ 通信運搬・自動車燃料費 (郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	市民アンケート回答返信郵便料金の支払い				
内 容	市民アンケート回答返信後払い郵便料金の支払い				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年4月20日	日本郵便株式会社		166,826 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄
別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
日本共産党郡山市議団

御中

右記、金額を 2023年 4月 20日付けで
口座振替により領収致しました。印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

発行日 2023年 5月 6日




ご請求番号
(Billing ID) 820160-1016961-00ご請求の内訳
(Billing Details) 2023/03/01~2023/03/31 料金後納ご利用額領収金額 (Amount Paid) 166,826 円
(うち消費税相当額) 15,165 円金融機関 東邦
郡山市役所

日本郵便株式会社




※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

支 出 調 書

会派名	日本共産党郡山市議団	代表者	経理責任者	起案者	
				高橋善治 	
区 分	事 由	費 目 ・ 金 額			小 計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費	「自治と分権」第91号	法規追録代 新聞(日刊紙)購読料 有料データベース等利用料		参考図書代 雑誌等購読料 振込料	2,000 2,000
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年4月25日	現金出納簿 支出番号	3	合 計	2,000

支出明細書兼支出証明書

支出番号 3

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		雑誌等購読料 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	⑧ 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	「自治と分権」第91号購入				
内 容	「自治と分権」第91号 2冊購入代金の支払い				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年4月25日	郡山市職員労働組合		2000円		
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

領 収 証

日本共産党 郡山市議員 様 No. _____

★

¥ 2,000-


但

第91号「自治と分権」代として

2023年4月25日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

郡山市職員労働組合

執行委員長 

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

季刊 自治と分権

自治労連・地方自治問題研究機構
Jichiroren Institute of Local Government

no.
91

「岡山県家庭教育応援条例」反対の
取り組みとその影響
黒部麻子（フリーライター）

地方議会の改革課題を考える
——第33次地制調査申にも触れて
榊原秀訓（南山大学教授）

子どもたちにもう一人保育士を！
——いまこそ山を動かそう！武藤貴子
（子どもたちにもう一人保育士を）実行委員会、自治労連保育部会事務局長

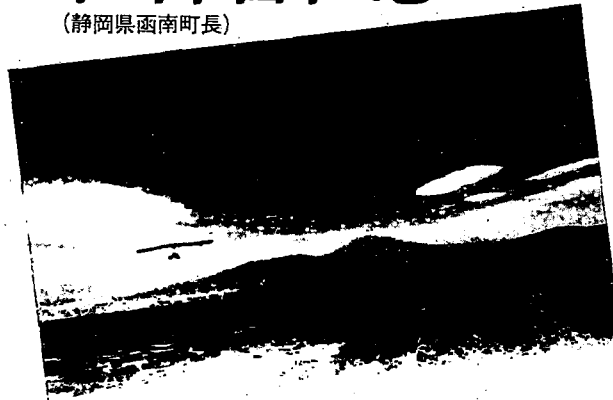
「コロナ後」に向けた地方公衆衛生行政の課題
——地方制度との関わりで 松田亮三（立命館大学教授）

「医療DX」がもたらす医療の変容
——オンライン資格確認義務化、保険証廃止の狙い 松山洋（全国保険医団体連合会）

特集 地方政治を問う——くらし、議会、自治

地方自治と地域再生の危機にどのようなように立ち向かうか
岡田知弘（京都橋大学教授・京都大学名誉教授）

●首長インタビュー
仁科喜世志さん
（静岡県函南町長）



函南町から富士山を一望

大月書店の最新刊

東京都文京区本郷2-27-16 電話03(3813)4651(代)
メルマガ配信中 www.otsukishoten.co.jp



●「新しい戦前」を食い止めるために——各界識者の緊急提言！
**日本は本当に戦争に備える
のですか？** 虚構の「有事」と真のリスク

岡野八代・志田陽子・布施祐仁・三牧聖子・望月衣麗子 著 防衛費倍増・
敵基地攻撃能力・米軍との一体化…その先にあるのは本当に安全か。各分
野の気鋭の論客が真の危機を警鐘する緊急出版。 46判・1650円



●「どうせ変わらない」から「変えられる」へ
現場から変える！教師の働き方

できることから始めるローカルな学校改革
片山悠樹・寺町晋哉・粕谷圭佑 編著 政策の旗は振られても改善しない
教育現場の多忙。解決の道はボトムアップの改革に。枚方市の改革を調査
した研究者と現場教員による提言の書。 A5判・1980円



●「未来の教室」それとも「ディストピア」？
教育DXは何をもたらすか

「個別最適化」社会のゆくえ
中西新太郎・谷口聡・世取山洋介 著 福祉国家構想研究会 編
一見、魅力的な教育DX構想の能力主義的な問題を読みとぎ、ケアのかか
わりを軸に教育の人間的な関係の再構築を提示する。 46判・2200円



●支援現場のストーリーを語り、描き、伝える
ユースワークとしての若者支援

場をつくる・場を描く
平塚真樹 著 若者支援とユースワーク研究会 著 若者には、安心して
ごし、やってみることに取り組み、多様な人と交わる「場」が必要だ。
若者支援が共有すべき価値を提示する。 46判・1980円

ISBN978-4-272-79191-0
C0331 ¥1000E

定価 1100円(税10%)
大月書店




支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費	コピー代金	印刷製本費	199	翻訳料	
		筆耕料		振込料	199
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年4月26日	現金出納簿 支出番号	4	合計	199

支出明細書兼支出証明書

支出番号 4

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		印刷製本代 費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	⑦ 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				支出費目を記入
支出目的 (支出事由)		2023年1月~3月分 コピー代金			
内 容		2023年1月~3月分, 397枚分のコピー代金			
支出年月日	支 出 先	支 出 金 額			
2023年4月26日	三英堂事務機株式会社	199円			
上記のとおり支出します。					
		議員氏名	高橋 善治 		

30 - No 004179

領 収 書

印 紙

令和 5 年 4 月 26 日


日本共済党 郡山市議員 様

下記の通り領収致しました

計 199

新しい事務機  便利な文具

三英堂事務機株式会社

代表取締役 
郡山市大町1-6-11 九龍ビル9F
総務部 電話 931-6459
営業センター 郡山市喜久田町卸1-50-1
電話 (024)959-6220 (代) FAX 959-6461

品 名	規格 銘柄	数量	単 価	金 額	摘 要
コピー代	190 3A分	1枚		199	
消費税額					
合 計				199	

請 求 書

令和 5 年 4 月 25 日

日本共産党郡山市議団 様

新しい事務機・便利な文具
三英堂事務機株式会社
 代表取締役 柳沼 克
 福島県郡山市喜久田町卸1-
 TEL959-6220 FAX959-6461

下記の通り請求致します。

合計金額	¥199. - (税込み)
-------------	-------------------------



品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
1 月分 複写サービス料金	モノクロ	2 枚	0.495	0
	カラー	0 枚	5.3273	0
2 月分 複写サービス料金	モノクロ	96 枚	0.495	47
	カラー	0 枚	5.3273	0
3 月分 複写サービス料金	モノクロ	298 枚	0.495	147
	カラー	1 枚	5.3273	5
消費税及び地方消費税を加算した価格です。				
合 計				199
備 考				

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費	市民アンケート回答集計	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	72,600
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	2023年5月17日	現金出納簿 支出番号	5	合計	72,600

支出明細書兼支出証明書

支出番号 5

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	④ 広聴費		資料作成費 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	市民アンケート回答集計費用の支払い				
内 容	市民アンケートの回答を項目ごと集計作業費用				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年5月17日	有限会社郡山共同印刷		72,600 円		
上記のとおり支出します。					
		議員氏名	高橋 善治		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄
別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議会 様 No. _____

金額

¥ 72,600

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但市民アンケート集計代

2023年 5月 17日 上記正に領収いたしました

T963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

登録番号

200円

GR1623

請 求 書 2023年 4月 30日

No. _____

T963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議会 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要	
1 市民アンケート集計代	2,642	25	66,050		
2 値引			-50		
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			66,000		
税率	10%	消費税額等	6,600	税込合計金額	¥ 72,600

コクヨ W-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

総 合 計

市民アンケート集計 No. 1



1. 最近の暮らし向きは	総 集 計	回答総数			
1. 良い	52				
2. まあまあ	681				
3. 少し苦しい	1223				
4. とても苦しい	795				
無回答	35	2786			
2. 1の原因としてどのような理由が考えられますか					
1. 新型コロナ禍の影響	370				
2. 賃金や年金などの減少	1200				
3. 物価の高騰	1768				
4. 医療・介護費用の増加	583				
5. 教育費の増加	295				
6. その他・無回答	248	4464			
3. 郡山市政の重点政策として何が必要か					
1. 物価高騰対策	2165				
2. 新型コロナ対策	386				
3. 地震・洪水などの災害対策	636				
4. 子育て支援	852				
5. 高齢者支援	1213				
6. 障がい者支援	722				
7. 中小・零細・農業支援	544				
8. 企業誘致	396				
9. 再生可能エネルギーの活用	412				
10. ゴミ減量を含む環境政策	400				

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		調査委託費	振込料		
2 研修費		会場費	講師謝金		
		出席者負担金・会費	交通費		
		旅費	自動車燃料費		
		資料作成費	食糧費		
		振込料			
3 広報費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		広報誌(紙)	報告書等印刷費		
		送料(折込料含む)	ウェブページ掲載代		
		茶菓子代	振込料		
4 広聴費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		茶菓子代	振込料		
5 要請・陳情活動費		交通費	旅費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
6 会議費		会場費	交通費		
		自動車燃料費	資料作成費		
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費	翻訳料		
		筆耕料	振込料		
8 資料購入費		法規追録代	参考図書代		
		新聞(日刊紙)購読料	雑誌等購読料		
		有料データベース等利用料	振込料		
9 人件費		賃金	社会保険料等		
		振込料			
10 事務所費		備品購入費	事務機器等リース代		
		消耗品等事務費	印刷代		
		振込料	配送手数料		
11 通信運搬・自動車燃料費	市民アンケート返信郵送代	電話料等(按分)	郵便料等	3,744	3744
		自動車燃料費(按分)	その他		
支出年月日	2023年5月22日	現金出納簿 支出番号	6	合計	3,744

支出明細書兼支出証明書

支出番号 6

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		 郵便料等 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	⑪ 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 （支出事由）	市民アンケート回答返信郵便料金の支払い				
内 容	市民アンケート回答返信後払い郵便料金の支払い				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
2023年5月22日	日本郵便株式会社		3,744 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋 善治 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
日本共産党郡山市議団

御中

右記、金額を 2023年 5月 22日付けで
口座振替により領収致しました。印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

発行日 2023年 6月 8日

ご請求番号 (Billing ID) 820160-1001478-00

ご請求の内訳 (Billing Details) 2023/04/01~2023/04/30 料金後納ご利用額

領収金額 (Amount Paid) 3,744 円
(うち消費税相当額) 339 円金融機関 東邦
郡山市役所

日本郵便株式会社




※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

支出調書

会派名	代表者	経理責任者	起案者		
			高橋善治		
日本共産党郡山市議団					
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費		会場費		講師謝金	
		出席者負担金・会費		交通費	
		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料			
3 広報費	会派 市議会により 発行	会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)	264,000	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	146,300	ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・ 自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	2023年7月20日	現金出納簿 支出番号	7	合計	410,300

支出明細書兼支出証明書

支出番号 7

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派市議会だよりの発行費用				
内 容	会派市議会だより 4万枚の印刷費用支払い				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
2023年7月20日	有限会社郡山共同印刷			264000 円	
上記のとおり支出します。					
			議員氏名	高橋 善治	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

金額

¥410300

内 訳	
現金	
小切手	✓
手形	✓
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但市議会だより印刷代 264000円 新聞折込 146300円

2023年 7月 21日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

登録番号

200円

GR1823

請 求 書 2023年 7月10日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23

有限 郡山共同印刷

取締役社長

電話 (024) 932-6958

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜)	税込	7/16 要
6月議会だより	40000	6	240000		7/16 朝刊折
新聞折込	32000	35	133000		
合 計			373000		
税率	10%	消費税額等	37300	税込合計金額	¥410300-

コクヨ W-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

①	0 mm	×	0 mm	=	0 mm ²
②	mm	×	mm	=	mm ²
③	mm	×	mm	=	mm ²
④	mm	×	mm	=	mm ²
⑤	mm	×	mm	=	mm ²
	小		計		0 mm ² \dots ii

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 264,000 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 264,000 \text{ 円}}}}$$

一緒に力をあわせ 市民の暮らしと権利を守る郡山市政に

任期最後となる定例会市議会は6月30日最終日を迎え市長提案議案等の採決が行われました。日本共産党郡山市議団は議案の採決にあたり岡田哲夫市議団長が唯一討論に立ち、市長提案24議案のうち市有施設の建設、改修から維持・管理、運営まで大手民間企業に丸投げする事業手法を前提とした指定管理制度導入と国保税課税限度額の引き上げとそれに伴う関連議案の計3議案に反対を表明、21議案に賛成しました。市民提出の2つの請願は全会一致で採択されました。

また、市政一般質問には岡田哲夫、高橋善治の両市議がたち市民要求の実現と権利を守る立場から品川市長を問い質しました

岡田哲夫市議の市政一般質問

保険証廃止の中止を



42mm
33mm

健康保険証の廃止とマイナ保険証への移行が、今国会で可決されました。しかし、その後もマイナンバーカードやマイナ保険証をめぐるトラブルが後を絶たず、世論調査でも健康保険証の廃止には反対が多数であり、来年初からの強行実施が許される状況ではありません。

質問：今回の全国的なトラブルの多発をみれば、マイナンバーカードの普及と利用拡大は一度立ち止まって問題点の究明解決することが必要であり、健康保険証の廃止は中止すべきではないか。

回答：本市としては法令に従い対応していくしかないが、現時点では廃止時期も明確に示されておらず、「資格確認書」の事務手続きなども示されていない。今後、課題や問題などがある場合は、国に対し、意見や要望を申し上げていく。

生活保護基準を福島市並に引き上げを

諸物価高騰の中で困窮する生活保護受給者の問題では、受給者の生活状況についての認識と級地指定の見直しについて、当局の姿勢を質しました。

質問：年金削減の中、物価高騰の直撃を受けている生活保護受給者の生活状況に対する当局の認識は？

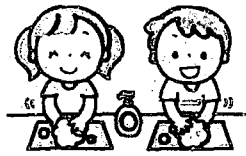
答弁：物価高騰の影響を大きく受けていると認識している。住民税非課税世帯を対象とする緊急支援事業を、昨年に引き続き今年も実施する。対象者に案内チラシと申請書を7月中旬に送付し、7月下旬から支給を開始する。

質問：生活保護の給地指定において、郡山市は6区分の下から2番目である3級地-1に属しており、30万都市の本市の現況を考慮すれば、せめて福島市と同じ2級-1に該当させるべきではないのか。

公立保育所の手洗い場に温水装置 市民アンケートの意見が即実現

共産党市議団が市民の皆さんにご協力いただき実施した市民アンケートには2786通もの回答を頂きました。その中に、「公立保育所の園児たちが使う手洗い場は温水装置がなく、冬でも冷たい水で手洗いをしている。幼い子供たちがかわいそう。早く温水設備を」との意見をいただきました。さっそく担当部局に持ち込み対応を要請。

担当部局では実態調査をすぐに行い6月市議会に8,497万円の予算を計上し、寒くなる前にすべて整備する方針です。子どもたちのためにも市民から寄せられた要望が実現できてよかったです。



国民健康保険11億円も黒字

値上げ強行した昨年度(令和4年度分)

財源不足を理由にした令和4年度国民健康保険税の値上げを賛成多数で議決しましたが、結果は財源不足どころか11億円もの巨額の黒字。この値上げ案に反対したのは共産党2人と虹と緑1人の3人のみ。この黒字を生かしてせめて子どもにかかる均等割(子ども一人につき3万1100円)を廃止すべきではないでしょうか。

子ども均等割り廃止は9500万円あれば実現できます

郡山市の国民健康保険被保険者のうち18歳以下被保険者は4658人。収入もない児童生徒にも一人当たり3万1100円が容赦なく課税されます。せめて収入のない子どもたちに課税する制度はやめるべきではないでしょうか。他の減額制度を組み合わせると年間9500万円あれば実現できます。



答弁：級地指定については、2021年3月、22年4月、本年4月の3回にわたり文書要請を行い、22年8月には市長自ら厚労省社会・援護局長に要望している。さらに、本年2月には福島県を通じて、級地区分・制度の見直しについて意見を提出している。

高齢者福祉事業団の委託継続を

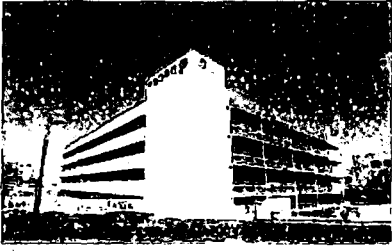
NPO法人郡山地方福祉事業団は、シルバー人材センターに準じる郡山市の認定団体として、この数年間、郡山市の開成山公園等の除草業務を委託してきましたが、開成山公園等ParkierPFI事業の開始により、事業者の和和(だいわ)リースグループから「次年度から委託はできない」旨の話がされています。

質問：高齢者福祉事業団の委託業務を継続しよう、市は大和リースに話をすべきではないか。

答弁：当初、大和グループから提出された計画では、「174人の地元雇用」「(高齢者や障がい者の)積極的な再雇用を図る」とあった。市として今年1月には「地域雇用や高齢者の再雇用に配慮するよう」要請しており、現在、来年度の委託先を検討中だと聞いている。

麓山立体駐車場の有料制度見直しを

ある市民から「市の主催行事に参加するため麓山立体駐車場を利したのに、10時1000円の駐車料金を払わなければならなかった。」と改善を求める要望が寄せられた。



質問：県庁駐車場のように、市の施設利用の証明書があれば時間に関係なく無料とするような制度に改善すべきではないか。
答弁：障がい者手帳をお持ちの方、事業の主催者(講師、出演者含む)、周辺施設の使用料免除を受けている方には、施設職員が駐車券に無料化の電子処理を行っている。市の主催行事であっても、一般参加者の場合は該当しない。

高橋善治市議市政一般質問

三歳未満児保育料の無料化を

質問：無償化するために必要な予算額は？

答弁：約10億4千万円と推計している。

質問：無償化の一步として、



わが市の第一

子保育料軽減の対象と金額を拡大せよ。

答弁：すでに1億700万円の補助を行っている。保護者の負担の公平性や国のとりくみなどを勘案しながらの検討が必要。

↑ 42mm ↓

← 33mm →

福島県に財政的な負担を求めよ

質問：現物給付になると国保会計の補助金を国が減らすペナルティーがある。この廃止を国に求めるとともに福島県に対して財政負担を求めよ。

答弁：今後県に対して財政負担を求めよう。

ひとり親家庭医療費助成制度の現物支給——来年度実施へ

質問：わが党の質問に対して来年度実施めざして課題の整理や検討を行うとしてきたが、進み具合はどうか。

答弁：来年度実施を目指すことに変わりはない。スムーズな給付の実現に向け様々な課題の整理に努める。

放課後児童クラブの待機児童解消をめざす計画を作成せよ

質問：放課後児童クラブの待機児童が132人となった。6年生までの入会も視野に待機児童をなくすための計画を作成すべきでは。

答弁：今年度実施するニーズ調査や就労状況の変化を踏まえ今年度中に計画の見直しを行う。

同性パートナーシップ制度導入に向けた準備を

質問：わが市でも性的少数者に対する差別偏見を取り除き理解を広げる取り組みが行われている。同性パートナーシップ制度や男女共同参画推進条例への明文化は理解を広げ当事者に寄り添う誰一人取り残さない社会づくりに寄与するのでは。

答弁：差別や偏見をなくすため多様性の尊重や人権意識の醸成に取り組みながら国や他自治体の動向に留意し、パートナーシップ制度に対する検討を継続する。

質問：性的少数者に配慮した避難所運営に迅速な対応を

答弁：郡山市地域防災計画に性的少数者に配慮した避難所運営に関して明記する予定。

郡山市独自の保育料軽減制度の概要

<市答弁をもとに作成>

区分	軽減・無料制度の内容	無料・軽減策の市負担額
市民税所得割額48,600円未満	全額公費負担により無料。認可外施設は月額35,000円を限度に補助。	約280人に3,050万円
市民税所得割額133,000円未満	月5,000円を軽減。認可外施設は5,000円限度に補助。	約760人に3,690万円

このほかに郡山市独自の多子世帯保育料軽減策があり約600人に年間4,000万円の支給を行っている。


重度障がい者医療費助成を現物支給にせよ

質問：後で戻ってくるとは言え病院でいったん支払うことが困難な市民もいる。窓口負担のない現物給付制度を実施せよ。

答弁：持続可能な制度とするため、財源を含め慎重に検討する必要がある。
質問：福島市、いわき市、若松市では実施している。県内主要都市で実施していないのは郡山市だけだ。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 7

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費	送料(折込料含む) 支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			
支出目的 (支出事由)	会派市議会だよりを新聞朝刊に折り込み費用の支払い			
内 容	会派市議会だより 38000枚の折り込み費用			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
2023年7月20日	有限会社郡山共同印刷		146300円	
上記のとおり支出します。				
			議員氏名	高橋 善治 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄
別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

¥410,300

内 訳	郡議会だより印刷代 264,000円 新聞折込代 146,300円
現金	
手形	
振込	
消費税率等(%)	
消費税率等(%)	

2023年 7月 30日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-25
郡山共同印刷
 取締役社長 [Redacted]
 電話 (024) 932-6958

200円

請 求 書 2023年 7月10日

No. _____

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-25
 有限**郡山共同印刷**
 取締役社長 [Redacted]
 電話 (024) 932-6958

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜)	税 込	7/6 要
1 6月議会だより	40000	6	240000		7/16 朝刊折込
2 新聞折込	33000	35	133000		
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			373000		
税率	10%	消費税率等	37300	税込合計金額	¥410,300-

コクヨ ウ-339

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

広報誌全体と対象外面積で按分する。

1 広報誌全体面積

$$271 \text{ mm} \times 382 \text{ mm} \times 2 \text{ 面} = 207,044 \text{ mm}^2 \dots i$$

2 対象外面積

① $0 \text{ mm} \times 0 \text{ mm} = 0 \text{ mm}^2$

② $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

③ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

④ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

⑤ $\text{mm} \times \text{mm} = \text{mm}^2$

小 計 $0 \text{ mm}^2 \dots ii$

3 按分割合

$$ii \div i \times 100 = \text{対象外按分率} \quad 0 \%$$

4 対象経費算出

$$\text{支出額} \quad 146,300 \text{ 円} \times \text{対象外按分率} \quad 0 \% = 0 \text{ 円} \dots iii$$

(1円以下切り上げ)

$$\text{支出額} \quad 146,300 \text{ 円} - iii = \underline{\underline{\text{対象経費} \quad 146,300 \text{ 円}}}}$$

一緒に力をあわせ 市民の暮らしと権利を守る郡山市政に

任期最後となる定例会市議会は6月30日最終日を迎え市長提案議案等の採決が行われました。日本共産党郡山市議団は議案の採決にあたり岡田哲夫市議団長が唯一討論に立ち、市長提案24議案のうち市有施設の建設、改修から維持・管理、運営まで大手民間企業に丸投げする事業手法を前提とした指定管理制度導入と国保税課税限度額の引き上げとそれに伴う関連議案の計3議案に反対を表明、21議案に賛成しました。市民提出の2つの請願は全会一致で採択されました。

また、市政一般質問には岡田哲夫、高橋善治の両市議がたち市民要求の実現と権利を守る立場から品川市長を問い質しました

岡田哲夫市議の市政一般質問

保険証廃止の中止を



← 33mm →

健康保険証の廃止とマイナ保険証への移行が、今国会で可決されました。しかし、その後もマイナンバーカードやマイナ保険証をめぐるトラブルが後を絶たず、世論調査でも健康保険証の廃止には反対が多数であり、来年初からの強行実施が許される状況ではありません。

質問：今回の全国的なトラブルの多発をみれば、マイナンバーカードの普及と利用拡大は一度立ち止まって問題点の究明解決することが必要であり、健康保険証の廃止は中止すべきではないか。

回答：本市としては法令に従い対応していくしかないが、現時点では廃止時期も明確に示されておらず、「資格確認書」の事務手続きなども示されていない。今後、課題や問題などがある場合は、国に対し、意見や要望を申し上げていく。

生活保護基準を福島市並に引き上げを

諸物価高騰の中で困窮する生活保護受給者の問題では、受給者の生活状況についての認識と級地指定の見直しについて、当局の姿勢を質しました。

質問：年金削減の中、物価高騰の直撃を受けている生活保護受給者の生活状況に対する当局の認識は？

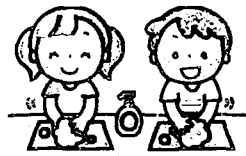
答弁：物価高騰の影響を大きく受けていると認識している。住民税非課税世帯を対象とする緊急支援事業を、昨年に引き続き今年も実施する。対象者に案内チラシと申請書を7月中に送付し、7月下旬から支給を開始する。

質問：生活保護の給地指定において、郡山市は6区分の下から2番目である3級地―1に属しており、30万都市の本市の現況を考慮すれば、せめて福島市と同じ2級―1に該当させるべきではないのか。

公立保育所の手洗い場に温水装置 市民アンケートの意見が即実現

共産党市議団が市民の皆さんにご協力いただき実施した市民アンケートには278通もの回答を頂きました。その中に、「公立保育所の園児たちが使う手洗い場は温水装置がなく、冬でも冷たい水で手洗いをしている。幼い子供たちがかわいそう。早く温水設備を」とのご意見をいただきました。さっそく担当部局に持ち込み対応を要請。

担当部局では実態調査をすぐに行い6月市議会に8,497万円の予算を計上し、寒くなる前にすべて整備する方針です。子どもたちのためにも市民から寄せられた要望が実現できてよかったです。



国民健康保険11億円も黒字

値上げ強行した昨年度(令和4年度分)

財源不足を理由にした令和4年度国民健康保険税の値上げを賛成多数で議決しましたが、結果は財源不足どころか11億円もの巨額の黒字。この値上げ案に反対したのは共産党2人と虹と緑1人の3人のみ。この黒字を生かしてせめて子どもにかかる均等割(子ども一人につき3万1100円)を廃止すべきではないでしょうか。

子ども均等割り廃止は9500万円あれば実現できます

郡山市の国民健康保険被保険者のうち18歳以下被保険者は4658人。収入もない児童生徒にも一人当たり3万1100円が容赦なく課税されます。せめて収入のない子どもたちに課税する制度はやめるべきではないでしょうか。他の減額制度を組み合わせて年間9500万円あれば実現できます。



(岡田質問の続き)

答弁：級地指定については、2021年3月、22年4月、本年4月の3回にわたり文書要請を行い、22年8月には市長自ら厚労省社会・援護局長に要望している。さらに、本年2月には福島県を通じて、級地区分・制度の見直しについて意見を提出している。

高齢者福祉事業団の委託継続を

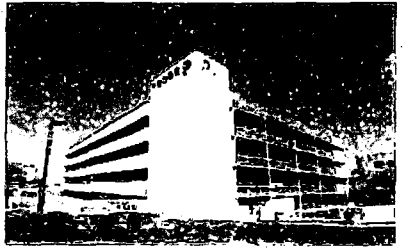
NPO法人郡山地方福祉事業団は、シルバー人材センターに準じる郡山市の認定団体として、この数年間、郡山市の開成公園等の除草業務を受託してきましたが、開成山公園等 Park PFI事業の開始により、事業者の和和(だいわ)リースグループから「次年度から委託はできない」旨の話がされています。

質問：高齢者福祉事業団の委託業務を継続するよう、市は大和リースに話をすべきではないか。

答弁：当初、大和グループから提出された計画では、「174人の地元雇用」「(高齢者や障がい者の)積極的な再雇用を図る」とあった。市として今年1月には「地域雇用や高齢者の再雇用に配慮するよう」要請しており、現在、来年度の委託先を検討中だと聞いている。

麓山立体駐車場の有料制度見直しを

ある市民から「市の主催行事に参加するため麓山立体駐車場を利用したのに、時1000円の駐車料金を払わなければならないならなかつた。」と改善を求める要望が寄せられました。



質問：県庁駐車場のようになり、市の施設利用の証明書があれば時間に関係なく無料とするような制度に改善すべきではないか。

答弁：障がい者手帳をお持ちの方、事業の主催者(講師、出演者含む)、周辺施設の使用料免除を受けている方には、施設職員が駐車券に無料化の電子処理を行っている。市の主催行事であっても、一般参加者の場合は該当しない。

高橋善治市議市政一般質問

三歳未満児保育料の無料化を

質問：無償化するために必要な予算額は？

答弁：約10億4千万円と推計している。

質問：無償化の一步として、

わが市の第一子保育料軽減の対象と金額を拡大せよ。

答弁：すでに1億700万円の補助を行っている。保護者の負担の公平性や国のとりくみなどを勘案しながらの検討が必要。



42mm
33mm

答弁：それぞれの市において違いがある。

福島県に財政的な負担を求めよ

質問：現物給付にすると国保会計の補助金を国が減らすペナルティーがある。この廃止を国に求めるとともに福島県に対して財政負担を求めよ。

答弁：今後県に対して財政負担を求めよう。

ひとり親家庭医療費助成制度の現物支給——来年度実施へ

質問：わが党の質問に対して来年度実施めざして課題の整理や検討を行うとしてきたが、進み具合はどうか。

答弁：来年度実施を目指すことに変わりはない。スムーズな給付の実現に向け様々な課題の整理に努める。

放課後児童クラブの待機児童解消をめざす計画を作成せよ

質問：放課後児童クラブの待機児童が132人となった。6年生までの入会も視野に待機児童をなくすための計画を作るべきでは。

答弁：今年度実施するニーズ調査や就労状況の変化を踏まえ今年度中に計画の見直しを行う。

同性パートナーシップ制度導入に向けた準備を

質問：わが市でも性的少数者に対する差別偏見を取り除き理解を広げる取り組みが行われている。同性パートナーシップ制度や男女共同参画推進条例への明文化は理解を広げ当事者に寄り添う誰一人取り残さない社会づくりに寄与するのは。

答弁：差別や偏見をなくすため多様性の尊重や人権意識の醸成に取り組みながら国や他自治体の動向に留意し、パートナーシップ制度に対する検討を継続する。

質問：性的少数者に配慮した避難所運営に迅速な対応を

答弁：郡山市地域防災計画に性的少数者に配慮した避難所運営に関して明記する予定。

郡山市独自の保育料軽減制度の概要

<市答弁をもとに作成>

区分	軽減・無料制度の内容	無料・軽減策の市負担額
市民税所得割額48,600円未満	全額公費負担により無料。認可外施設は月額35,000円を限度に補助。	約280人に3,050万円
市民税所得割額133,000円未満	月5,000円を軽減。認可外施設は5,000円限度に補助。	約760人に3,690万円

このほかに郡山市独自の多子世帯保育料軽減策があり約600人に年間4,000万円の支給を行っている。

重度障がい者医療費助成を現物支給にせよ

質問：後で戻ってくるとは言え病院でいったん支払うことが困難な市民もいる。窓口負担のない現物給付制度を実施せよ。

答弁：持続可能な制度とするため、財源を含め慎重に検討する必要がある。

質問：福島市、いわき市、若松市では実施している。県内主要都市で実施していないのは郡山市だけだ。